

今年もまた、 春が来て野球ができる

私は現在、宮崎県総務部総務事務センターで厚生・年金担当リーダーとしてライフプランを担当していますが、平成3年に担当者としてライフプランを担当していた時、自身のライフプランを作成しました。その時は結婚間もない頃で、子どもはまだ生まれていなかったもので、正直、実感を伴わない計画でした。

今回、再びライフプランを担当し、改めて当時作成したライフプランを見てみると、「家庭経済設計」については「子どもは2人」「40歳までに家を建てる」などほぼ計画どおりに推移してきましたが、「生きがい」については嬉しい誤算がありました。

野球が大好きな私にとって、野球は今でも欠くことのできない生活の一部ですが、ライフプランを作成した30歳当時、

まさかこの年になるまで野球を続けていたとは思っていませんでした。

野球は、仲間（チーム）がいなければできません。「今年もまた、春が来て野球ができる」喜びを分かち合える仲間に感謝し、できることなら、いつまでも同じように野球を続けていきたいと思っています。

入庁2日目には野球部に

私は今年で49歳、宮崎県庁に入ってから27年目になります。中学・高校・大学と野球部に所属（大学では、はじめ硬式野球部に入部しましたが、途中退部し、以後卒業まで準硬式野球部）していましたが、就職すればもう野球をすることはないだろうと思い、グローブやバットを

すべて後輩に譲り、昭和60年、宮崎県庁に入りました。

ところが、入庁2日目「県庁には、軟式だけど、『ALL県庁』というチームがあるので入らないか」と誘われたのです。『ALL県庁』は軟式野球連盟に加盟するチームで、宮崎地区のAクラスに属していました。

（※軟式野球連盟には、A・B・Cの3つのクラスがあり、クラスごとに全国大会であるAクラス…天皇賜杯、Bクラス…高松宮賜杯一部、Cクラス…高松宮賜杯二部を頂点に各種の大会があり、それぞれ各地区で予選が行われます）

「もうやることはないと思っていた野球ができる」私はその日のうちに新しいグローブとスパイク、練習用ユニフォームを買い、その週の日曜日には、『KEN



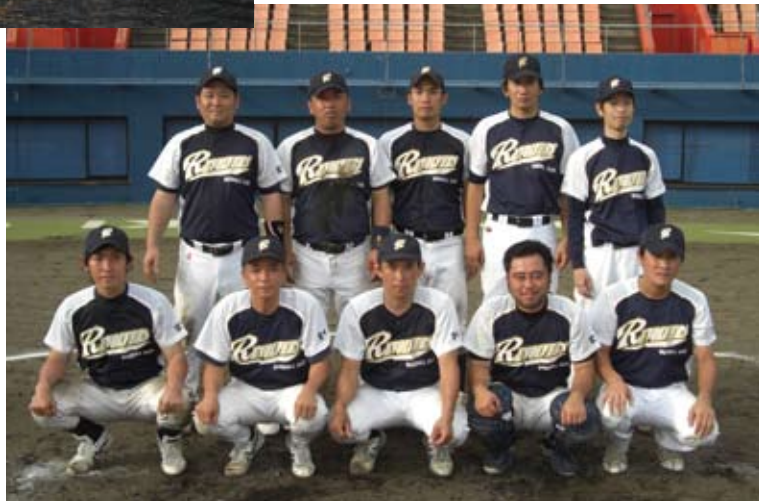
大平 敬三

宮崎県総務部総務事務センター
厚生・年金担当リーダー

【おおひら けいぞう】昭和37年宮崎県生まれ、立教大学卒。昭和60年宮崎県庁入庁後、職員厚生課、市町村合併支援室、経営金融課等を経て平成20年4月より総務事務センター勤務。



『ALL県庁』（'96年当時）の仲間と
（後列左から3人目が筆者）



『リボルバース』のメンバーと（前列中央が筆者）

『C Y O』のユニフォームを着て試合に参加していました。
入庁3年目、県北部の延岡市に転勤しました。宮崎県庁には、宮崎市の『ALL県庁』の外、各地区にもそれぞれ野球チームがあり、延岡市にも『県職延岡』というチームがありましたので、延岡市勤務の4年間、『県職延岡』でプレイし、入庁7年目、宮崎市に戻り『ALL県庁』に復帰しました。

パパ、県庁やめたの？

入庁13年目、母が大動脈瘤で緊急手術を受け、術後の経過が思わしくなく、入院を繰り返すようになってしまいました。

このため、試合にもほとんど参加することができず、また、いつの間にかチームで最年長となってしまうこともあり、平成11年をもって、15年間お世話になった県庁のチームを引退しました。37歳の時でした。

そんな時に声を掛けてくれたのが、今も同じチームでプレイしている2人です。

2人は中学の野球部の同級生（私より8歳年下です）で、30歳を機にもう一度野球をやるうと、会社の仲間や中学の野球部の後輩達を募って『サンマリノズ』というチームを作ったところで、私が『ALL県庁』を引退したと聞いて、声を掛けてくれたのでした。

『ALL県庁』は引退しましたが、幸い母の病状が安定したこともあり、このチームに参加し16年目のシーズンを迎えました。

『サンマリノズ』は、いわゆるクラブチーム（会社等の法人が加盟登録したチーム）ではありませんでしたが、メンバーのほとんどがNTT関連会社の社員でし



23年度宮崎県選手権宮崎地区予選にて



『歌ぞの』のメンバーと（後列右から2人目が筆者）

たので、平成15年には『NTTボニーズ』と改称しました。

この時、ユニフォームにあったNTTの文字を見た、当時小学生だった長女から「パパ、県庁やめたの？」と聞かれてしまいました。

その後、私以外にもNTT関連会社以外のメンバーが徐々に増えてきて、『N

TT』という法人名を冠することができなくなっていましたので、昨年、チーム名を『リボルバーズ』と改称しました。『リボルバーズ』も軟式野球連盟に加盟していますが、残念ながら現在はまだ（？）Cクラスに甘んじており、Bクラス、Aクラスを目指して奮闘中です。

軟式野球には、軟式野球連盟とは別に早朝野球連盟があり、野球が大好きな私はもちろん、早朝野球でも『歌ぞの』というチームに所属しています。

（※軟式野球連盟の試合は日曜日の昼間に開催されますが、早朝野球連盟の試合は、文字どおり早朝に行われ午前6時プレイボールとなるため、軟式野球連盟の試合には参加できないサービス業や自営業の方々からなるチームも多く加盟しています。早朝野球連盟も地区大会、県大会があり、大会によっては九州大会や全国大会もあります）

『歌ぞの』は、昨年、宮崎県大会で準優勝し、今年の九州大会出場権を得ています。メンバーには、軟式野球連盟の宮崎地区Aクラスに属するチームの選手も数名おり、とてもいい刺激・励みになっています。

初出勤日、結婚式当日も野球

さて、野球の大好きな私は、試合があれば、大切な日だと分かっている我慢

することができません。

冒頭で、「入庁2日目に『ALL県庁』に誘われた」と書きましたが、実は、入庁1日目、今は故人となった叔父の作っていた早朝野球チームの試合に駆け出され、試合後、叔父の家から初出勤していました。

結婚式の当日も、怪我をするといけなからと止める新婦や義母に内緒で、早朝野球に参加していました。「新郎は野球バカです。今朝も一緒に試合しました」との祝電で、披露宴の最中にばれてしまいました。

たまたまスナックで一緒になっただけの見ず知らずの人からの誘いでも、誘われれば行ってしまう。『サンマリノズ』の2人と知り合ったのも、そうやって参加したチームでのことでした。



愛用のバットセット



23年度宮崎県選手権宮崎地区予選にて

トレーニングの欠かせない年齢に

このように、思いがけず今日まで野球を続けてきましたが、いつの間にか背番号「30番」を背負い、監督の肩書きも付き、正直、年々、体が動かなくなってきたり、日頃のトレーニングが欠かせなくなってきました。

低血圧のため朝が弱い（決して意志の問題ではないと思っています）私は、職場の昼休みをトレーニングに当てています。ランニング、筋トレ、柔軟体操と一通りのメニューを行うのですが、どうしてもランニングの量が不足してしまうので、

片足2kg、計4kgのパワーアングルを付けてランニングをしています。アニメ等では定番のパワーアングルですが、トップアスリートが使用しているという話はあまり聞いたことがないので、実は間違ったトレーニング方法なのかもしれません。

素振りも欠かしませんが、ランニングと同様、あまり数を振ることができないので、重さの異なるマスコットバット（1kg、1・3kg、1・5kg）や長尺バットを使って補っています。ただ、試合用のバットに練習用のバット、マスコットバット、長尺バットと、バットがまるでゴルフクラブセットの如く増えてしまい、置き場に困っています。

また、温暖な宮崎とはいえさすがに試

合のない冬場は、走込みを行うようにしています。

元来太る体質の私は、忘年会・新年会の季節はどうしても太ってしまい、28歳の時には体重が90kg（身長174cm）を超え、階段を昇るのにさえ息切れする始末でした。

以来、毎年、フルマラソンに挑戦し、それに備えて走込みをすることで、冬場も72kg〜74kgの体重を維持しています。

息子をライバルに

私には、現在中学3年の息子がいます。こんな父親ですから、当然、息子にも野球をやらせたいと思い、小学校では無理矢理ソフトボールを始めさせたのですが、幸い中学では自ら野球部に入り、高校でも野球を続けたいと言っています。

40歳までプレイできればとの当初の目標を超え、来年50歳を迎える今、次なる目標は、いつまでも息子に、いやいや高校生の間、せめて中学生の間（あと半年しかありませんが）は、「まだまだ父ちゃんには敵わない」と思わせ続けることです。

とは言え、既に身長で超えられてしまった息子が相手ですので、大変高いハードルではありますが、息子をライバルに、これからも55歳、60歳と野球を続けていきたいと思っています。